

## 平成 30 年度長野県林業大学校グレードアップ推進会議について

### 1 中間報告書・全体計画の位置付け

- ・ 中間報告書で教育の基軸となる「理念」と「目標」を提示
- ・ 全体計画では、「理念」と「目標」を実現するための林業大学校の方向性について議論し、取りまとめる ⇒ 最終的な方向性は全体計画の提出を受けて県が決定

### 2 平成 30 年度の検討課題（中間報告書より抜粋）

- ① 教育目標を実現するための全体計画  
ディプロマ・ポリシー（DP）、カリキュラム・ポリシー（CP）、アドミッション・ポリシー（AP）
- ② 教育目標を実現するための必要事項  
修業年限、学年定員、学校体制、資格、施設・設備、スタッフ体制
- ③ 地域連携・社会連携  
林業事業体へのインターンのあり方、地域の関係機関の連携と分担のあり方、フォレストバレーの具現化を見据えた検討など

### 3 平成 30 年度のスケジュール(案) ※下線はその回で決定を目指す事項

| 月                            | 予定項目             | 内容  |
|------------------------------|------------------|---|
| 5月                           | 第1回会議(17日)       | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 検討課題・スケジュール</li> <li>▶ 教育目標を実現するための全体計画（DP、CP、AP）：①</li> </ul>   |
| 6月                           | 林大 40 周年記念鼎談(9日) | ・「これからの林業大学校を考える」をテーマに、知事と植木座長、林業事業者による鼎談を開催  |
|                              | 第2回会議(13日)       | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 教育目標を実現するための全体計画（DP、CP、AP）：①</li> <li>▶ 教育理念・目標等を実現するための必要事項：②</li> <li>※林業事業体等のアドバイザーを招へい(案)</li> </ul> |
| 7月                           | 第3回会議(31日予定)     | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 教育理念・目標等を実現するための必要事項：②</li> <li>▶ 地域連携・社会連携：③</li> <li>※林業事業体等のアドバイザーを招へい(案)</li> </ul>                  |
| 8月                           | 第4回会議(24日予定)     | ▶ 全体計画（案）の検討  |
| 9月                           | 第5回会議(20日予定)     | ▶ 全体計画の決定   |
|                              | 報告書を知事に提出        | ・ 全体計画をとりまとめた報告書を知事に提出  |
| 10月                          | 森林フォーラム(予定)      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 林業人材の育成に関する講演</li> <li>・ パネルディスカッション</li> </ul>  |
| 学校体制等の方針を決定後、別途、専門委員会等を設置する。 |                  |   |

# 長野県林業大学校グレードアップ推進事業 スケジュール（イメージ）

| 区分    | 項目                       | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 | H33年度 | H34年度 |
|-------|--------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 全体計画  | 教育理念、教育目標、教育の柱           | ●—●   |       |       |       |       | 新体制開始 |
|       | 全体計画の検討<br>(学校体制、修業期間など) |       | ●—●   |       |       |       |       |
| 教育課程  | 教育課程                     |       | ●—●   | ●—●   |       |       |       |
|       | 企業連携（企業実習）               |       | ●—●   | ●—●   |       |       |       |
| 教員体制  | 教員選考方針                   |       |       | ●—●   |       |       |       |
|       | 教員選考等                    |       |       | ●—●   | ●—●   |       |       |
| 施設・設備 | 整備方針                     |       |       | ●—●   |       |       |       |
|       | 施設等整備                    |       |       | ●—●   |       | ●—●   |       |

9月

## 平成 30 年度検討課題 整理表

### 1 教育目標を実現するための全体計画

林大で提供する教育の内容・方法の検討について、現段階では枠組みの検討を進めていきたいと考えている。(個別具体的な内容は別の会議で検討)

大学等において、こうした枠組みは3つのポリシー(DP、CP、AP)によって学生や社会に示されており、他教育機関との比較が容易なことから、教育内容・方法については今後、林大の3つのポリシーを策定することを目標に進めていきたい。

### 2 教育目標を実現するための必要事項

| 項目             | 現状   | 検討の視点   |
|----------------|--|---|
| 修業年限           | 2年   | ・現状の年限で適当か  |
| 学年定員           | 1学年 20人(総定員 40人)   | ・現状の人数で適当か  |
| 学校体制<br>(教育内容) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・全人教育</li> <li>・総授業時間数 1,343 時間<br/>うち 教養：専門=255 時間：1,088 時間<br/>(19%：81%)<br/>講義：実習=681 時間：662 時間<br/>(51%：49%)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・全人教育(全寮制の継続)</li> <li>・教育内容・方法の方向性<br/>(実践教育の充実 など)</li> <li>・学び直しに対応した学校体制</li> <li>・産業団体・地域の関係機関と連携した教育の実施</li> <li>・国際水準の林業教育</li> </ul> |
| スタッフ体制         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部スタッフ 7人<br/>(うち 5人教員兼務、林務部技術職員)</li> <li>・外部講師 43人</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の人数や技能は十分か</li> <li>・必要な体制<br/>(教員技能や実務経験を有する教員の配置 など)</li> </ul>   |
| 施設・設備          | 施設 4 棟<br>(うち男子寮は耐震診断で危険性指摘)   | ・必要な施設・設備   |
| 資格             | 森林情報士 2 級、伐木造材に係る特別教育修了、刈払機取扱作業安全教育修了、車両系木材伐出機械の運転業務に係る特別教育修了、フォークリフト運転技能講習修了、はい作業従事者安全教育修了、樹木医補 等 17 種  | ・これからの林業従事者に必要な資格とは   |

### 3 地域連携・社会連携

| 項目                       | 現状   | 検討の視点  |
|--------------------------|--|--|
| 林業事業体への<br>インターンのあり方     | 2年間で 74 時間(全体の 6%)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間数と内容</li> <li>・林業事業体と連携</li> </ul>                             |
| 地域の関係機関における<br>連携と分担のあり方 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・信州大学：連携協定、合同機械実習</li> <li>・林業総合センター：<br/>センター職員の講師派遣</li> </ul> ※木曽青峰高校、上松技専校はほぼ連携なし | <ul style="list-style-type: none"> <li>・林業界と連携した教育</li> <li>・各機関との連携方法</li> <li>・地元地域社会への貢献方法</li> </ul> |